

ドライブレコーダーやAI解析を活用したLRTの運行ルートリスクアセスメントプロジェクト【宇都宮ライトレール, 三井住友海上火災保険, MS&ADインターリスク総研】

◆ プロジェクトが目指す姿

ドライブレコーダー映像のAI解析によりLRT走行ルートにおける「リスクの洗い出し」等を行うことで、LRT運転士の効果的な教育ツールを作成するとともに、他の交通参加者への的確な安全啓発に活用し、LRTのより確実な安全運行を実現する。

◆ 令和4年度の実証実験の概要

■ LRT運行ルートリスクアセスメントと運転士の安全教育等への活用

LRT車両に設置したドライブレコーダーの映像についてAI解析を行い、運行ルート周辺環境に潜むリスクを定量的に把握。

さらに、比較的风险が多い地点の通過時における目視確認方法について、運転士の視線をアイトラッカーで測定・分析し、AI解析の結果と組み合わせて「あるべき確認方法」を導き出し、運転士教育に活用。

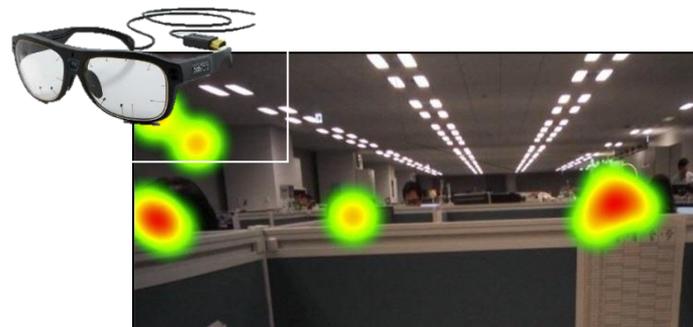
■ 地域住民への周知啓発

リスクアセスメントの結果を踏まえ、歩行者や自動車のドライバー向けの啓発チラシ等を作成し、地域と一体となった交通安全の周知啓発に活用。



LRT運行ルートのリスクアセスメント

(取組のイメージ)



運転士の視線分析

※現時点での検討内容であり、今後の検討過程で変更があります。

3D都市モデル等を活用したデジタルシティ体験プロジェクト 【フォーラムエイト】

◆ プロジェクトが目指す姿

3D都市モデルや社会施設等の3Dモデルを活用することで、新型コロナウイルス感染症の影響等により様々な教育活動が制限されている中でも、新たな生活様式に対応し、子どもたちの創造性を育む効果的な教育の実現を目指す。

◆ 令和4年度の実証実験の概要

■ 3D都市モデルや社会施設等の3Dモデルの活用・構築

国土交通データプラットフォームに格納されている宇都宮市街地の3D都市モデルや、新たに構築する社会施設等の3Dモデルを、ウェブから簡易にアクセス可能なプラットフォームに登録し、活用

■ 学校教育等における3Dモデルの効果的な活用

構築した3Dモデルについて、社会施設見学をはじめとする学校教育等の中での効果的な活用方策について検証

(取組のイメージ)



※現時点での検討内容であり、今後の検討過程で変更があります。